

瑞穂町

瑞穂町

令和4年4月の組織改編により、瑞穂町における男女共同参画社会の推進は、新たに発足した協働推進課が担当しています！



男女共同参画
社会推進行動
計画の進捗状
況の管理



男女共同参画
社会の啓発（男
女共同参画川
柳、講演会の実
施）



男女共同参画
社会に関連する
テーマの記事を
「広報みずほ」に
掲載

Etc...

瑞穂町

令和3年度男女共同参画川柳優秀作品



男女共同参画川柳
優秀作品発表



「ありがとう」

そのパスワードで 起動する
青森県在住 高橋 亨



おだやかに

体力理解 思いやり
町内在住 梅田 美枝



コロナ禍で

妻より料理 うまくなる
町内在住 ジャガル



クギを打つ

妻の脚立の 脚ささえ
町内在住 中西 孝一



物覚え 夫婦で足して 一人前

町内在住 宮脇 美智子



リモートで

互いの仕事 理解する
神奈川県在住 滝本 なつき



コロナ禍で

やっと気付いた 思いやり
愛知県在住 多賀 二郎



認め合い 活躍の場を 広げ合い

大阪府在住 だいちゃんズ！



家飲みで 肴作りの 苦勞知る

世田谷区在住 今井 東彦



一人でも 独りじゃないこと 気付くこと

埼玉県在住 チェミ
(1985)

瑞穂町

小池都知事と面会しました

都立瑞穂農芸高校の生徒を中心としたグループ「江戸東京野菜プロジェクト」の活動が評判を呼び、地域での認知・理解も深まり、地域の活性化を推進したことが評価され、令和2年度に、女性の活躍推進に取り組む企業や団体と個人に贈呈される東京都女性活躍推進大賞の地域部門で優秀賞を受賞していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となっていた贈呈式に代わる知事面会の機会が、6月17日に設けられました。

当日は、グループを代表して、佐藤さん（リーダー）、西井さん、横山先生が出席し、小池都知事と面会しました。

問合せ 協働推進課 TEL557-7608



(西井さん) (佐藤さん) (横山先生)

パートナー PARTNER

～瑞穂町は、男女共同参画社会を推進します～

学んでみませんか「男女平等参画社会」

～女性も男性も自らの希望に応じて輝ける、誰にとっても住みやすい社会の実現を目指して～

東京都は、令和4年度から令和8年度までの5年間を計画期間とし、東京都男女平等参画推進総合計画を改定しました。「ライフ・ワーク・バランスの実現と働く場における女性の活躍推進」「男女平等参画の推進に向けたマインドチェンジ」「配偶者暴力対策」を三つの柱として、取り組むべき具体的な施策が盛り込まれています。

本計画のダイジェスト版として、東京都の目指している男女平等参画社会について、わかりやすく説明している「学BOOK」が作成されています。

皆さんも、ぜひご覧いただき、男女平等参画社会について学んでみませんか。

※「東京都男女平等参画推進総合計画」の概要、計画本文、ダイジェスト版は、生活文化スポーツ局ホームページでご覧いただけます。



問合せ

東京都生活文化スポーツ局

TEL03(5388)3189

協働推進課

TEL557-7608



パートナー PARTNER

～瑞穂町は、男女共同参画社会を推進します～

パートナーシップ制度について

パートナーシップ制度とは、戸籍上は同性である二者間に対し、制度を定めた自治体が、婚姻と同様のパートナーシップであることを承認する制度です。法律に基づき行われる婚姻とは異なり、法的な効果はありませんが、個性や多様な生き方を尊重し、多様な性を認め合うことのできる社会を醸成するための施策の一つになると考えられます。

また、パートナーシップ制度により、パートナーの関係にある証明書を受けることで、パートナーの代わりに公的手続きが可能になるなど、受けられるサービスの拡大が期待

されています。しかし、制度を定めている自治体により、制度設計が異なることや、公的機関のみならず民間企業や、社会全体の理解促進を図る必要があるなど、多くの課題があります。

「パートナーシップ制度って、なんだろう?」という疑問が、一人ひとりの個性や多様な生き方を尊重する社会の形成を推進するきっかけとなります。

問合せ 協働推進課 TEL557-7608

「広報みずほ」へ記事掲載

瑞穂町



瑞穂町公式キャラクター
みずほまる

